



高齢ドライバーに 必ずやってほしい3つの行動



交通事故の「加害者」にも「被害者」にもならないために、長年の「習慣」で危険な行動をとっていないか確認してみましょう。



行動1



出会い頭の事故



見通しが悪ければ、徐行！
一時停止の交差点では、必ず停止！

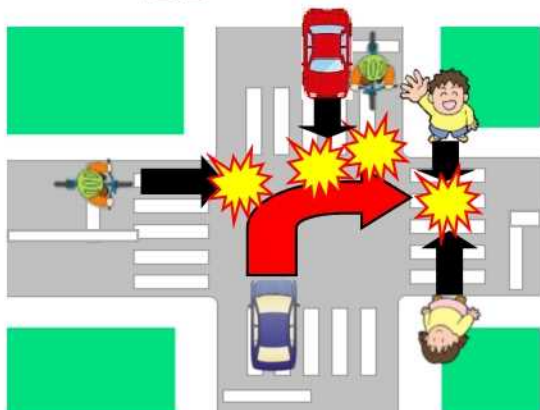
『見えない危険』

左右からの車両や歩行者との衝突！
見通しの悪い交差点では、安全が確認できる位置までゆっくり進み、左右の安全確認をしてから進行しましょう。

行動2



右折中の事故



右折は急がず慎重に！
しっかり確認！

『対向車両に注意』

対向の動きに注意！
対向車に隠れているバイクや自転車を見落とさないようにしましょう。

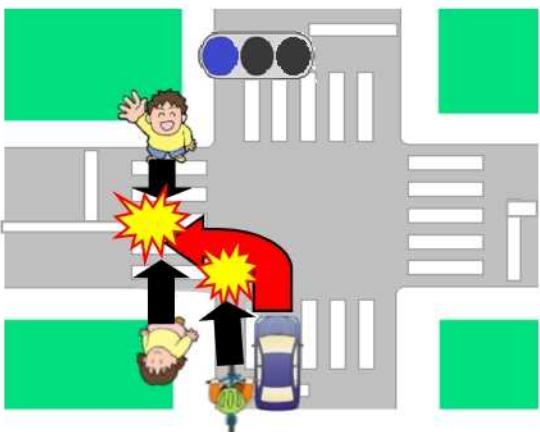
『横断する歩行者に注意』

車の死角に隠れている歩行者に注意！

行動3



左折中の事故



左折は後方の確認も大切！

『左後方からの危険に注意』

左後方から進行してくるバイクや自転車の巻き込み、内輪差にも注意！
手前で安全確認後、左端に寄りましょう。

『横断する歩行者等に注意』

青信号を見て、急いで横断する歩行者、自転車がいます。
後方から進行してくる歩行者などはミラーと目視で確認しましょう。